

平成 23 年 5 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社 南 陽
代表者名 取締役社長 武内英一郎
(コード番号：7417 福証)
問合せ先 取締役管理本部長兼
経理グループ部長
西村 和男
T E L 092-472-7331

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 5 月 16 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 23 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件は、平成 23 年 6 月 28 日開催予定の第 57 期定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (平成 22 年 5 月 12 日公表) | 前 期 実 績 (平成 22 年 3 月 期) |
|----------------|------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 基 準 日 | 平成 23 年 3 月 31 日 | 同左 | 平成 22 年 3 月 31 日 |
| 1 株 当 たり 配 当 金 | 15 円 00 銭 | 15 円 00 銭 | 10 円 00 銭 |
| 配 当 金 の 総 額 | 95 百万円 | — | 63 百万円 |
| 効 力 発 生 日 | 平成 23 年 6 月 29 日 | — | 平成 22 年 6 月 25 日 |
| 配 当 原 資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

2. 理由

当社は、経営の合理化、効率化を推進し、収益力の向上、財務体質の強化を図りながら安定配当を維持することを基本として考えており、期末配当の年 1 回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、リーマンショック後の最悪期からは脱したものの、今年 3 月に発生した東日本大震災並びに原発事故の影響を受け、今後、当社を取り巻く市場環境が不透明であることを勘案し、前期より 5 円増額して、1 株当たり配当金を 15 円とさせていただきます。内部留保金につきましては、今後の事業活動並びに経営体質の一層の強化に充当していく考えであります。

(ご参考) 年間配当の内訳

| 基 準 日 | 1 株 当 たり 配 当 金 | | |
|----------------------|----------------|-----------|-----------|
| | 第 2 四 半 期 末 | 期 末 | 年 間 |
| 当 期 実 績 | 0 円 00 銭 | 15 円 00 銭 | 15 円 00 銭 |
| 前期実績 (平成 22 年 3 月 期) | 0 円 00 銭 | 10 円 00 銭 | 10 円 00 銭 |

以 上